



若いもんにはまだ負けん！



10月上旬、田代中央運動場で、年代別430歳ソフトボール大会が開催されました。

これは、出場9選手の年齢合計が430歳を超えていなければならないというルールがあり、往年の選手達が「若いもんにはまだ負けん」とばかりに、昔より少し丸くなった体を時には軽快に、時には少し重そうに動かし、全力プレーで楽しんでいました。

鳥取砂丘チームで出場した書川幸二さん(67才、旭町自治会)は「若いころソフトボールをしていた自分たちにもう一度プレーできる場所があるのは大変素晴らしいことで感謝しています。来年以降もますます盛り上げていきたいと思えます。」と話されました。

えびす祭り



勇壮な漁船パレード

10月23日、漁業振興祭が開催されました。

当日は、大漁旗をなびかせた数十隻の漁船パレードで幕を開け、ヒラメの稚魚を放流しました。そして、安全祈願や大漁祈願、海への感謝を込めた神事がとり行われました。

養殖業に従事されている坂下与義さん(鳥浜自治会)は、「これからは漁業・農業・林業など職種に関係なくみんなで力を合わせて頑張っていきたい。そして錦江町全体が盛り上がりいけば素晴らしい町になるのでは。」と話されました。

漁業をはじめ、全ての産業がより一層繁栄することを願います。

ご長寿、 おめでとうございます。



9月21日、敬老の日にちなんで、各自治会などで敬老祝賀会が盛大に開催されました。

鳥井戸長寿会の祝賀会では、鳥井戸公民館でお弁当やお酒のほかにお茶が振る舞われ、長寿を祝福しました。

会員の皆さんはお互いに長寿を祝いながら昔話に花を咲かせたり、これからの人生について語り合ったり楽しいひと時を過ごされていました。

鳥井戸長寿会長の村岡良男さんは「一人で長生きするのではなく、みんなで仲良く元気に長生きするのが私たちの目標です。これからも全員で楽しく過ごしていきたいです。」と話されました。

町内のお年寄りの方々がこれからも元気に楽しく長生きされることを心より願います。

白玉杯争奪！



10月中旬、町総合運動場において、第5回白玉杯秋季ナイターソフトボール大会が開催されました。

この大会は白玉醸造さんがスポンサーとして、魔王などを参加賞や副賞として提供くださっている大会で、地区大会代表を決める春季大会よりもある意味盛り上がりを見せる大会で、少し肌寒さを感じる中で、各チーム熱気あふれるプレーを繰り広げました。そして、A級は池田OBチームがなみいる強豪を抑え優勝を飾り、B級は新鋭やまかしチームが初優勝を飾りました。

B級準優勝の神川OBのエース磯口拓也さん(鳥浜自治会)は「父と同じチームと一緒にプレーできることがとてもうれしいです。次季大会は、父との完封リレーで優勝したいです。」と嬉しそうに話されました。

【お詫びと訂正】先月号の「学長就任」の記事において、新原皓一さんの名前が文章中で長岡さんになっておりました。ご本人、関係者の方々に大変なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。